

美しき、ふるさと野田

新年、あけましておめでとうございます。

野田市には、独自の歴史や自然、伝統や文化が息づき、

四季を通じて美しい自然が街を彩ります。

この魅力ある財産を、市民の皆さんとともに活かし、満喫しながら、より快適で住みやすい「ふるさと野田」を創

っていきます。

のど

市報

2011年
(平成23年)
NO.1083

1.1



【発行：千葉県野田市役所】 〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7番地の1 ☎047125-1111(代表)
ホームページ：<http://www.city.noda.chiba.jp> 携帯・スマホ用：<http://www.city.noda.chiba.jp/k/>
【主な内容】市長・議長年頭あいさつ＝2・3面／第4回定例市議会市政一般報告＝4～8面／特集・伝統と文化を次世代へ＝10～13面／おしらせ・1月の相談日＝16・17面／野田散策～表紙のことは・休日当番医＝20面



質の高い「みどり」と水のまちづくり」で 野田の魅力アップを

野田市長

根本 崇

新年明けましておめでとうございます。
本年もよろしく願いいたします。

ミレニアム祝賀ムードで迎えた21世紀も10年がすぎました。この間に関宿町と合併した野田市は両市町の街づくりの懸案事項を着実に解消してまいりました。また、市民生活に密着する福祉・医療等の水準も大幅にアップすることが出来ました。

しかし、この10年は国の政治状況が不安定であり、景気が回復せず、本格的な少子高齢社会の到来もあって国民のストレスが増した時代でもありました。
2011年、新しい10年のスタートにあたり私の考えを申し上げます。

国民の間に広がっている不安は一自治体で解消出来るものではありませんが、市民の暮しやすさ、安心感を高めるための施策を重点的に実施していくことは当然であります。

さらに、新しい成長戦略の一つとして、

野田市の長期構想の一貫したテーマであった「みどり」と水のまちづくり」についての施策を強化していく考えであります。

これまで野田市は江川地区の開発から保全への方針転換、里山保全条例の制定、剪定枝等の堆肥化に始まる有機農業の推進、玄米黒酢の水田散布による減農薬の取組等様々な施策を実施してきました。これらの取組が昨年の「田園自然再生コンクール」の農林水産大臣賞の受賞、COP10の一環として開催された生物多様性国際自治体会議への参加、「全国運河サミットin利根運河」の開催につながりました。

これらの施策をさらに発展させ、川と田んぼと林を組み合わせたエコロジカルネットワーク形成による生物多様性を高め、単に周囲を河川に囲まれ緑が多いという「みどり」と水」ではなく、「質の高いみどり」と水」を作っていくことが開発の進んだ首都圏で野田市の魅力を際立たせ、農業の発展と併せて新しい成長戦略に繋がると確信しております。

野田市表彰

市発展に功労のあった 個人・団体に表彰状と感謝状

「第39回野田市表彰式」を1月4日、文化会館で行います。地方自治や消防などの各分野で多年にわたり貢献された個人・団体に表彰状を、また、公共のために温かいご寄附をされた個人・団体に感謝状を、それぞれお贈りします。(順不同)

《地方自治功労》

新納 茂氏(68)関宿町議会議員として多年にわたり地方自治の発展に尽力

古橋 喜久男氏(68)関宿町議会議員並びに野田市議会議員として多年にわたり地方自治の発展に尽力

《消防功労》

寺田 和雄氏(74)野田市消防団長等として多年にわたり地域防災に尽力

渡辺 守孝氏(68)野田市消防団分団長等として多年にわたり地域防災に尽力

寺田 茂氏(71)野田市消防監等として多年にわたり消防業務に尽力

小山 正司氏(74)野田市消防司令長等として多年にわたり消防業務に尽力

《社会福祉功労》

川鍋 忠氏(72)民生委員児童委員として多年にわたり社会福祉の向上に尽力

山口 慶子氏(70)民生委員児童委員として多年にわたり社会福祉の向上に尽力

《教育文化功労》

野田市関宿商工会様 多年にわたり共同募金運動に奉仕

椎原 紘一氏(70)中学校長等として多年にわたり教育の振興に尽力
小池 壽郎氏(70)小学校長等として多年にわたり教育の振興に尽力
須賀田 貞彦氏(70)小学校長等として多年にわたり教育の振興に尽力



野田市議会議長

中村利久

豊かさや幸せを実感できる

市民生活実現を目指して

新年、明けましておめでとございます。市民の皆様におかれましては、夢と希望に満ちた平成23年の新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、足踏み状態が続いているわが国の景気に対し、政府は日本経済を回復軌道に乗せようと、様々な行政運営を試みておりますが、依然として失業率が高水準にあるなど非常に厳しい経済状況であり、また、デフレの影響やさらなる雇用情勢の悪化など、市民生活にとっても大きな影響が懸念され安堵することができない状況が続いております。

こうした中、昨年の野田市目を向けてみますと、市制施行60周年記念事業では、趣向を凝らした様々な記念事業を実施し、ゆめ半島千葉国体では、バドミントン競技の開催市として、活気に満ちたまちづくりを努めることができました。これも、ひとえに市民の皆様のお力添えとご協力の賜物

と深く感謝申し上げます。

さて、このような厳しい状況下におきましても、これからの市町村行政は、地方分権を確立するため、更なる行財政改革を進め、また、住民ニーズにあった幅広い行政サービスを提供することが不可欠となってきております。

そこで、「野田市総合計画並びに集中改革プラン」に基づき、真に必要とする施策実行の見地から、安全安心なまちづくりの推進、生活基盤、福祉施策、防犯・防災対策、教育の充実など厳しい財政状況の中で、順次取り組んでいるところであります。

議会といたしましても、市民の皆様が豊かさや幸せをより実感できる生活の実現のため、各種の行政施策の実現に向けて創意工夫を重ねるとともに最善の努力をしてまいっている所存でございます。

市民の皆様方の一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご多幸と限りなくご発展を心からご祈念申し上げます。

渡辺 勇氏(76)私立幼稚園の理事長として幼稚園教育の振興等に尽力
石原 千鶴子氏(59)学校給食の普及と充実に尽力

張替 二三夫氏(77)野田盆栽協会会長等として盆栽の普及と発展に尽力
小椋 和子氏(73)短歌の究明と研鑽を重ねつつ短歌の普及に尽力

《産業功労》

株式会社野田自然共生ファーム様 農業生産と調和を図りながら自然環境保全・再生活動に尽力

《環境緑化功労》

みどりのふるさとづくり実行委員会様 多年にわたり緑豊かな地域社会づくりに励み緑化の推進に尽力

《交通安全功労》

瀬能 靖男氏(68)交通安全対策指導員として多年にわたり事故防止・安全意識の高揚に尽力
関根 茂氏(71)交通安全対策指導員として多年にわたり事故防止・安全意識の高揚に尽力

海藤 政男氏(70)交通安全対策指導員として多年にわたり事故防止・安全意識の高揚に尽力
張替 功男氏(76)交通安全対策指導員として多年にわたり事故防止・安全意識の高揚に尽力

《スポーツ功労》
安田 昭次郎氏(70)野田市剣道連盟理事等として多年にわたりスポーツの振興に尽力

宮澤 彌慧子氏(73)野田市グラウンド・ゴルフ協会理事長等として多年にわたりスポーツの振興に尽力
間中 太亮氏(14)第41回ジュニアオリンピック陸上競技大会

B 男子 走幅跳 第1位
《感謝状》
鈴木 道子氏
野田ガス株式会社様
野田セントラルロータリークラブ様

自然環境にやさしい農業や

過密化を解消する学童保育所の整備など報告

平成22年第4回定例市議会にて、根本市長は、水田の冬期湛水や魚道、江の設置で多様な生き物を育む自然環境にやさしい農業や、過密化の解消に向け、学童保育所の整備などを報告しました。本号では、その概要をお知らせします。

先の3月議会で、本年度の事業方針として申し上げた事項の進捗状況を申し上げます。

中心市街地の再活性化

◆**愛宕駅西地区** 県道結城野田線の拡幅に取り掛かり、今後、西駅前線の整備に入ります。

両線の整備の目途が立ち、現在、イトーヨーカ堂と土地開発公社で売買代金決済と土地引き渡しの協議に入っています。

◆**買物弱者対策** 7月に、市内全8地区24名の民生委員地区会長・副会長の皆さんから周辺住民の買物環境を、また、8月に、家庭のごみを集積所へ出すことが困難な高齢者、障がい者など

に行っている「ごみ出し支援事業」の対象者約200人に、買物の現状と今後の要望などをお聴きしました。

結果、少なからず買物に不便を感じている方が存在し、買物支援サービスがあれば、利用したい意向があることが判明しました。より正確な買物環境の実態を把握するため、11月に、70歳以上の高齢者のみ世帯を2千世帯抽出してアンケートを実施し、結果を踏まえ、具体的な買物弱者対策を検討していきます。

なお、10月には、市内の主なスーパーマーケット事業者などに、現在実施、あるいは実施予定の買物支援サービスを伺い、宅配、買物品配達、配食サービスを

実施している事業者が市内に12事業者18店舗確認できました。とりあえずの買物弱者対策として、買物支援サービスを実施する事業者を「買物支援推進店」として、自治会の回覧やホームページで広く周知し、実施事業者の掘り起こしをしたい考えです。

持続可能な農業施策の確立と食の安全の確保

◆**冬期湛水水田** 候補地を選定し、試験的に実施することの協力が得られた場合は、現在、井



試験的に市内8か所で冬期湛水を実施

戸ポンプの設置や魚道、江の設置などを進め、深水管理などによる雑草抑制の効果が有機肥料の使用による収獲量の変化、ほ場と周辺地域の生態系の変化などを調査し、減農薬、減化学肥料の取り組みの参考にするとともに、「自然環境にやさしい農業」をアピールし、野田産農産物のブランド力を高めていきたい考えです。

◆**ブランド米の学校給食での使用** 10月1日から、玄米黒酢農法の特別栽培米の使用を開始し、今後、江川地区で生産した米の使用も予定しています。

給食米の購入は、県学校給食会を使う方式を改め、J A ちば東葛の協力で、直接集荷、精米したブランド米を購入するシステムを構築しました。



4月にはさらに3か所が開設予定(写真は関宿中央小第二学童)

新市建設計画の確実な実現

◆**まめバス** 「野田市コミュニティバス運行計画の変更(素案)」のパブリック・コメント手続で、42人から196件の意見を頂き、意見が多岐にわたり、時間を要していました。運行計画素案への反映を、12月1日開催の検討専門委員会議で伺い、最終的な案をまとめた考えです。

各関係機関や自治会などとの協議、道路運送法上の手続きを進め、23年4月の運行開始を目指して作業を進めます。

◆**学校耐震補強工事** 第一中学校管理・特別教室棟は工事が9月

27日に完了し、来年度の普通・特別教室棟の設計を行っています。

南部小学校屋内運動場の耐震診断を実施し、「倒壊の危険性が高い」との結果が出ましたので、来年度に耐震補強工事の設計を実施するよう対応します。

福田第一小学校のトイレ改修は、今年度分は9月30日に完了し、引き続き、来年度に実施し、同様の時期の完了予定です。

デジタルテレビ受信設備の設置工事は、計画どおり23年1月末までには全校完了予定です。

都市基盤・生活関連施設の整備

◆浅間下排水ポンプ場の建て替え
老朽化が進み、本来の機能の維持が困難で、耐震上も問題があり、全面的に建て替えを行うおうとするもので、工事を日本下水道事業団に委託すべく、基本協定の締結を今議会に提案しています。

なお、公契約条例の適用があるか検証した結果、直接適用は困難と考え、協定締結後、労働者の賃金確保に係る覚書を締結し、実質的に条例適用に準じた取り扱いとすることで合意し、労働者の賃金の確保をしていきたい考えです。

◆土地区画整理事業 花井東地

区は、10月22日付けで組合解散認可の告示があり、23年6月ごろに、事業完了見込みです。

七光台駅西地区は、残保留地約千平方メートルに、新たな買受申請が提出され、すでに申請のあった物件が、契約を締結するなど、すべての処分の見通しがたったとの報告がありました。

業務代行業者の佐藤工業の経営破綻以来、大変苦労した事業でしたが、終結の目途が立ちました。

今後、24年2月ごろの換地処分の告示に向け、換地計画の認可手続きなどを進める予定です。梅郷駅西土地区画整理事業の街区公園整備は、23年2月末の完成を目的に進めています。



梅郷駅西口の街区公園の工事が進む

本事業は23年3月31日までの施行期間でしたが、進捗状況と今後の事業量を検討し、5年間延伸

する事業計画変更を行いました。

福祉・医療の充実

◆広域型特別養護老人ホーム

21年度の国の経済危機対策に伴う介護基盤の緊急整備を受け、次期シルバープランの前倒しで実施する広域型特別養護老人ホームは、来年度に南部・福田地区での整備として募集し、2事業者から応募があり、事業者選定委員会、社会福祉法人法師会を選定しました。

施設は山崎2千73番1に建設を予定し、今後は、事業者と県で、事前協議を進めます。

◆保育所の待機児童対策

北部幼稚園の認定こども園設置と聖華保育園の増設で合計60人分の定員増加を計画していましたが、両事業者の計画が取りやめとなり、定員増が危ぶまれていました。新たに株式会社日本保育サービスから川間駅北口のスーパーマーケット2階を利用した保育所の設置計画が示されました。中止となった先の事業と同程度の60人規模を定員とし、引き続き安心ことも基金を活用できるため、積極的に進める考えで、事業にかかる予算を整理する形の補正予算を今議会に提案しています。

◆子育て支援・児童虐待防止総合対策大綱の見直し

新エンゼルプランで、「市独自の対応指針である児童虐待防止総合対策大綱について、国の法制度改正及び虐待による重大事例の検証結果報告などを踏まえ、児童の安全を最優先する市の方針を明確に位置付け、再構築を図る」としているため、現在、要保護児童対策地域協議会で見直しを進め、素案を決定し、パブリック・コメント手続を開始したい考えです。

◆ヒブ・子宮頸がんワクチンの接種費用助成

接種者数は、10月末現在でヒブが135人、子宮頸がんが22人でした。

国で22、23年度限りの措置ですが、両ワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用の無償化の補正予算が成立しました。市の現行制度と調整し、無償化を実施していきます。

学校教育の充実

小中学校には、現在二つの大きな課題があると認識しています。

一つは学力で、もう一つは荒れる学校の問題です。学力と環境は、相互に関連させ解決しなければならぬと考えます。

全国学力学習状況調査の結果から見ると小学校の学力には大きな課題があり、中学校は、改善が見られるものの、不十分です。

9月には、成績が向上した学校の取り組みを、小中学校に連絡しました。成績が向上した学校には、学習に取り組む姿勢を育成する「朝の読書活動」、学習の定着を確認する「確認テスト」、家庭学習ノートを配布して、意欲を高めるなどの実践がありました。

意欲を高め、学習の定着を検証するため、実践の継続と評価を繰り返している学校で成績が向上しているといえ、「家庭学習の手引き」を作成し、実情に応じた課題を設け、保護者にも点検を依頼している学校がありました。

家庭学習の定着には時間が掛かりますが、粘り強い指導を継続していきたい考えです。

「書く力・読解力」に課題があった小学校国語は、10月に市内一斉テストを実施し、結果を分析して、指導すべき課題として「句読点に注意して、文を書けるようにすること」、「長文を読む、内容を端的に把握する力の育成」を各校に提示しています。

生徒指導は、9月以降、教師の

指導を聞かず授業が成立しない、いわゆる学級崩壊に近い学級があり、安心して学習が受けられない状況です。スクールサポートや生徒指導専任指導主事などの人的配置をし、毅然とした対応をしていきたい考えです。

ごみの減量とみどり豊かなまちづくりによる環境の保全

◆新不燃物処理施設建設工事

総合評価方式一般競争入札で行うことにし、2者から技術提案書と参考見積書が提出され、10月14日の4回目の総合評価方式入札審査委員会で、ヒアリングを実施し、採点方法、予定価格を審査していただきました。

今後、12月7日の5回目の入札審査委員会で、改善された技術提案書を審査の後、開札、総合評価を実施し落札候補者を決定していただく予定で、23年3月議会に契約案件を提案したい考えです。

都市計画決定に向けて、10月24日に公聴会を開催し、3人から意見を頂きました。意見の要旨と市の考え方は、ホームページに掲載予定で、今後は、県と協議を行い、案を縦覧し、都市計画審議会の議、県の同意を経て都市計画決定することになります。

◆新清掃工場建設

8月17日に文書で、中里上自治会長とごみ焼却工場建設反対対策協議会委員長に話し合いの再開を申し入れたところ、9月23日付けで文書での回答がありました。

趣旨は、当自治会では、あくまで白紙撤回を求めていく決意を固めたところで、話し合いの申し出は、建設計画の白紙撤回を文書で明示するのであれば、応じる用意があるとの内容でした。

建設に対する基本的な考え方は、あくまでも地元自治会の皆さんの理解を頂いた上で、進めたい旨に変わりはないため、再度、11月2日に今出された条件に応じるべく、建設候補地は白紙という前提で話し合いを再開していただけるよう、文書で申し入れたところです。

結果、中里上自治会から、前提条件を踏まえた上であれば、話し合いに応じるとの回答があり、12月11日に話し合いの場を設けていただけることとなりました。

◆柏廃材処理センター付近での排ガス問題

県の観測体制は、継続的・発展的に無機性ガスやVOC(揮発性有機化合物)の各種測定を実施しています。

6月から7月に県が実施した

定量分析のサンプル中に含まれるVOCの定性分析の結果、発生源として廃棄物保管庫や煙突は除外される可能性が高く、戸外に置かれていた鋼鉄製マスが主要な発生源であったことが報告されました。自主的に撤去され、発生源は存在しない状況ですが、県は引き続き測定を継続し、再発の監視などを実施予定です。

8月25日から9月1日に周辺農家で実施した無機性ガスの調査結果は、風向きにより塩化水素や硫酸化物などが比較的高濃度でした。塩化水素は、最大値が642・25ナノモルパー立方メートルで、ppm換算を行うと約0・015ppmで、環境指針値の0・02ppmをやや下回る結果ですが、県からは、引き続き塩化水素の排出は重点的に検証を行うべく、いくつかの方針が示されています。

市独自の測定は、住民によるVOC採取分析調査やダイオキシン類分析など大気環境等観測調査を継続しています。

VOCは、定期的に実施する8物質の定量分析を柱とし、ハンデイVOCセンサーや定性分析を組み合わせ、総合的に検証を行うほか、テドラーバックの定量分析で、瞬間的な暴露状況を確認し、

5検体を採取、分析しています。

ばい煙由来の無機性ガスは、塩化水素自動計測器、硫酸化物自動計測器などの測定局を設置し、常時監視を実施する計画で、現在発注作業中です。

監視体制は、引き続き24時間対応での立入体制をとり、6月25日から11月18日までに28回の立入調査を行っています。

8月に県が実施した健康被害調査は、対象者4千821人、回答者2千199人、回収率約45・6パーセントで、県廃棄物指導課が専門家に分析をお願いしています。

◆環境基本計画

野田市環境基本条例に基づき、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、9月30日に開催された環境審議会で、素案をご承認いただき、今後、パブリック・コメント手続を開始したい考えです。

◆野田自然共生ファームに農林水産大臣賞

10月18日、国立オリンピック記念青少年総合センターで、田園自然再生活動コンクール表彰式が行われ、野田自然共生ファームが最高の賞の農林水産大臣賞を受賞しました。

江川地区で、大規模な谷津田空間を自然環境の豊かな場所と



全国109団体の応募の中から最高の賞を

行政改革の徹底

して再生するため、農地や水路を復旧し保全管理し、生きものと共生する米づくりに取り組んでいる点が評価されたものです。

◆指定管理者制度

来年度に導入する小ホールを含む野田公民館、中央コミュニティ会館と24年度に導入する花輪保育所は、公募手続きを進め、23年3月議会に指定の議案を提案したい考えです。

来年度導入予定の総合公園は、11月9日の行政改革推進委員会で、引き続き野田市開発協会を5年間指定する了承が得られ、23年3月議会に指定の議案を提案したい考えです。

3施設とも公契約条例第15条

諸般の報告

に基づき、募集要項で、市の設定した賃金以上でなければ失格となる適格要件として、職種別に賃金の最低基準を設定しています。

◆新設学童保育所

8か所の整備が完了し、10月と11月に柳沢第二学童を除き1人から11人でスタートしました。開設に当たり、入所を希望された児童は、配属された社会福祉協議会の指導員が既存学童での生活状況の把握や、保護者との面談などを行い、万全を期したところ です。

入所児童が少数の場合には、5、6年生を対象に再募集も検討するとしていましたが、保護者の意見を聞いたところ、入所児童への影響を危惧する声が多かったため、再募集は行わず、入所児童がゼロの柳沢第二学童のみ、5、6年生の再募集を行っています。

23年4月開設予定の宮崎、南部とみずきの新設学童は、12月中に、学童ごとに平日の夜と日曜日の2回、保護者説明会を、23年2月上旬から中旬に内覧会を開催する準備を進めています。

◆公募委員の導入

「老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会」に試行的に導入することとし公募し、16人から応募があり、1人を決定し委嘱しました。

◆住民投票条例の制定

パブリック・コメント手続の結果、42件の意見が出され、24件を反映した修正案を、11月9日の行政改革推進委員会で承認いただき、「野田市住民投票条例の制定に関する基本方針」として決定しました。

概要を申し上げますと、住民投票に付すことができる市政に係る重要事項は、市民の福祉に重大な影響を与え、または与える可能性のある事項で、市民の間または市民、市議会もしくは市の間に重大な意見の相違が認められ、市民に直接賛成または反対を問う必要があるものとしています。

投票資格者は満20歳以上の日本国籍を有する者で、引き続き3か月以上本市に住所を有する者とし、市民、議会、市長の3者に請求権などを与えています。市民請求の署名要件は、投票資格者総数の10分の1以上、議会請求は、議員定数の12分の1以上の賛成を得て提案され、かつ、出席議員の過半数の賛成による議決を得る必要があるとしています。住民投票の結果は、投票率による成立要件は設けず、議会と市

長は、有効投票数の過半数をもって示された市民の意思を尊重しなければならぬとしています。

住民投票運動は自由としていますが、買収、脅迫その他不正の行為と署名運動以外の戸別訪問は禁止し、戸別訪問を除いて罰則規定を置くこととしています。

◆パーソナル・サポート・サービスモデル・プロジェクト・サードセクター・プロジェクト・サードセクター・プロジェクト・サードセクター

6月に策定された国の「新成長戦略」の、「21世紀の日本の復活に向けた21の国家戦略プロジェクト」に、「パーソナル・サポート・サービス」の導入が示され、9月10日に閣議決定の「新成長戦略実現に向けた3段階の経済対策」で、全国5か所の地方公共団体で実施中のパーソナル・サポート・サービスのモデル・プロジェクトを、本年度中に20程度に拡大する募集が行われることになりました。今日の経済社会環境の変化を背景に、生活上の困難に直面する者が増加し、自分の抱える問題を正確に認識できないケースも少なくなく、自分の力のみでは必要な支援策にたどり着くこ

とが困難となっています。

パーソナル・サポート・サービスは、当事者の抱える問題を構造的に把握し、ニーズに合わせ、オーダーメイドで支援策の調整、開拓などを行い、かつ、状況変化に応じて、継続的にマンツーマン型で支援を進め、最終的に就労して安定的な自立生活を営めるようになることを目指すもので、国の緊急雇用創出事業臨時交付金に基づき造成される基金で、都道府県または市などで実施されるものです。

事業の枠組みは、相談窓口として求職者総合支援センターを設置し、ハローワークなどと連携し、生活・就労の相談事業を実施するもので、市では、すでに障がい者やひとり親家庭を対象に、相談・カウンセリングを行い、必要なサービスのコーディネートや開拓、自立へのフォローアップを行う個別支援サービスを実施し、ノウハウを活かして事業を実施できるとの考えから、今回のプロジェクトに応募しています。現在、国では実施地域の選定を行い、結果はまだまだ連絡はありませんが、選定された場合には、国、県と連携し作業を進めていきたい考えです。

◆野田地域職業訓練センター

先の議会で、センターの譲渡価格は「無償」との提示がなされたと申し上げましたが、「売払申請書」と「事業計画書」の提出を求められ、市が施設を譲り受け、今後も地域の職業訓練の拠点として活用する旨の申請を、11月25日に機構理事長あてにしています。



今後も地域の職業訓練の拠点として

譲受後の管理・運営は、土地とともに市の普通財産に位置付けて野田地域職業訓練協会に無償貸付し、従来どおり、市が商工会議所と補助を行い、来年度以降も運営を継続していただきたい考えで、また、施設が市の財産となることを踏まえ、一層の利用率向上に向けて市と訓練協会が協議していききたいと考えています。訓練協会へ無償貸付することは、23年3月議会に関係議案を

提案したい考えです。

◆千葉地方法務局野田出張所の廃止反対

9月30日に千葉地方法務局長から口頭で野田出張所を廃止し、柏支局に統合すると説明がありました。

理由は、法務省で登記所の適正配置の基準が示され、「一つの広域市町村圏に一つの登記所を配置することとするが、当面は、

登記申請事件数が1万5千件未満または隣接する登記所までの

所要時間がおおむね30分以内の

いずれかに該当する登記所を統合する」とし、広域市町村圏

が設定されていない地域はこれに準じるなどとなっています。

具体的には、野田出張所の過去3年間の登記申請事件数の平均は1万8千116件であるものの、

21年は1万5千981件と減少傾向で、また、隣接する柏支局まで

30分程度のため、基準に照らし総合的に判断したとのことで、

時期は、現在増築している柏支局が完成した後の23年秋以降を

考えているとのことでした。

確かに、登記申請事件数は減ってきていますが、本市は、合併で南北約21キロメートルと細

長い地形となり、市の最北端から柏支局までの所要時間は1時

間を優に超え、登記所での時間を考慮すると1回の申請で3時間近くを要し、仮に、野田出張

所が廃止された場合には、影響は計り知れず、市民サービスの

大幅な低下を招くことから、11月1日付けで法務大臣と千葉地

方法務局長あてに廃止反対の申入書の提出をしています。

◆ゆめ半島千葉国体バドミントン競技会

10月1日に常陸宮殿下・同妃殿下が関宿総合公園体

育館で競技をご観戦されました。

競技は、1日から3日まで関宿総合公園体育館と総合公園体

育館の両会場で準決勝まで、4日に関宿総合公園体育館で3位決定戦と決勝が行われました。

千葉県勢は、成年男子が1位、少年女子が4位の好成績を収め、

特に少年女子は、地元、西武台千葉高校の選手、監督です。

大会は全国から選手、監督11チーム44人が参加し、観覧者は

約6千800人が来場しました。

◆市制施行60周年記念事業

11月末現在で23事業のうち15が実施され、冠事業は、28事業を承認し、25が実施されています。

市が行う冠事業「全国運河サミットin利根運河」が11月7日に東京理科大学で開催されました。

通水120周年を迎えた利根運河が、治水・利水の時代を経て、「環境の時代」へと大きな転換期を迎えていることから、地域住民や全

国のさまざまな主体などと目指すべき将来像を共有し、今後の運

河を考えることが重要であるとの認識から、サブタイトルも「みんな

で考えよう！これからの運河の自然。景観・観光」としました。

この自然。景観・観光」としました。



これからの運河を考える機会として

具体的には、地元の市民団体がガイドとなり、散策を楽しむフットパス・ウォーキング、地元劇団の朗読劇「利根運河物語」、運河の歴史や環境のパネル展も実施

され、サミットでは、運河流域の魅力や価値、取り組みなどを発信

し、流域住民との連携、地域の活性化、全国の関係団体との交流・

ネットワーキングづくりを目指し、国土交通省と住民団体の「利根運

河の取組報告」、基調講演「運河が

拓く生態環境都市の未来」、先進地の取組報告、

「これからの運河を考える」と題したパネルディスカッション、最後に「運河サミット共同宣言」が発せられました。

また、23年1月30日に文化会館で開催予定の「NHKのど自慢」は、11月1日号の市報にゲストや出場、観覧方法を掲載するなど準備が進んでいます。

さらに、鈴木貫太郎記念館特別展「新収蔵品展」は、23年1月15日から28日まで開催し、鈴木貫太郎翁のご遺族の鈴木道子氏から21年12月に寄贈された板谷波山作「葆光彩磁葡萄文様花瓶」、御紋付銀杯など皇室から贈られた品々を広く市民の方にご覧いただくものです。

特別展の開催に合わせ、1月15日、関宿総合公園体育館で、平和の大切さを再認識するための講演会を予定し、講師は、作家の半藤一利氏を予定しています。

◆弓道場建設工事 春風館道場内の駐車場跡地に、23年4月の開設に向け、工事を進めています。

◆生物多様性国際自治体会議 10月24日から26日まで名古屋市中、31か国236団体が参加し、野田市は、25日の「生態系に配慮した都市開発及び政策」分科会で、「野田市江川地区における自然再生地域づくり事業」野田市から首都圏への提案」と題して、江川地区での自然再生の取り組みを、隣接する利根運河や利根川・荒川水系をも含めたエコロジカル・ネットワーク作りに広げ、生物多様性を育む試みを、世界へ向けて発信しました。

◆とんとんみずき橋の通行止め 9月2日に定期点検報告書が提出され、南側、あずまやの主桁断面が30パーセント腐朽しているため、10日午後1時から通行止めとし、学校関係9校と近隣自治会15か所に通知し、現在、安全性の確保を調査中で、年内には、結果が判明予定です。

◆青少年健全育成推進指定寄附 ...▶20万円＝野田ライオンズクラブ会長浦邊静志様(中野台)

◆社会福祉施設整備指定寄付金 ...▶10万円＝株式会社日本総合開発代表取締役伊藤巖様(中里)

▶車いす20台(136万円相当)＝野田セントラルロータリークラブ様(中野台)

◆小中学校の特別教室用の備品に...▶扇風機75台(25万円相当)＝たんぼぼの会(代表花田ユキ子様)

◆教育振興に...▶15万円＝川岡地区社会福祉協議会(代表須賀田慶子様)

寄附

寄附

寄附

寄附

寄附

寄附

皇室から贈られたゆかりの品々の特別展と平和講演会



板谷波山作の葆光彩磁 葡萄紋様花瓶 / 大正9年

市では、今日の平和の礎を築いた鈴木貫太郎翁の遺徳をしのぶとともに、市民ひとり一人に平和の大切さを再認識してもらおうと、鈴木貫太郎記念館特別展と平和記念講演を開催します。鈴木貫太郎翁は、侍従長を経て、昭和20(1945)年から内



昭和天皇在位60年記念の配布品「御紋付菓子入」

閣総理大臣を務め、終戦とともに辞職をした今日の平和の礎を築いた人物です。

晩年は酪農の普及など、故郷関宿の地域振興に貢献されました。市では、市制施行60周年記念事

■鈴木貫太郎記念館案内図



■関宿総合公園案内図



業として、平成21年12月、翁のご遺族から寄贈を受けた花瓶や菓子入れなど合計22点を、1月15日(日)から28日(金)まで、鈴木貫太

郎記念館特別展「新収蔵品展」で公開します(期間中は、休館日)も開館。入場無料。

計画と条例案に

皆さんのご意見を



市の基本的な方向性を示す計画や条例を策定する際に、市では市民の皆さんから意見を募集し、施策に反映させる「パブリック・コメント手続」を実施しています。

現在、2つの案件の策定作業を進めていますので、皆さんのご意見を募集します。

◆野田市住民投票条例(案)

平成22年7月に「住民投票条例の制定に関する基本方針」を

定めるため同手続を実施し、8人から合計42件のご意見をいただき、11月に決定した同方針に基づいて、「野田市住民投票条例(案)」を作成しました。

そこで、同条例(案)に対するご意見を皆さんから募集します。

また、1月15日(日)13時30分から15時までは、関宿総合公園体育館で、鈴木貫太郎翁をしのびつつ平和の大切さを再認識するため、半藤一利氏(作家)による平和講演会を開催します(定員390人。入場無料)。手話通訳、要約筆記、磁気テープも

案件名	募集期間	担当課
野田市住民投票条例(案)	1月17日(日)まで	企画調整課 ☎71222・1557
野田市環境基本計画(素案)	1月5日(日)～2月7日(日)	環境保全課 ☎71244・6242

◆野田市環境基本計画(素案)

また、11年3月に策定した「野田市環境基本計画」は、22年度で計画期間が終了することから、新たな計画を策定します。

◆ファクスやホームページでも各案件は、募集期間中、それぞれの担当窓口や市役所といちいのホールの行政資料コーナー、各公民館、各図書館、市の

提出方法は、所定の用紙か任意の書式で直接持参(田・田・田)年末年始を除く)か、閲覧場所にある意見投函箱に投函、市のホームページから提出のほか、ファクス(表参照)、郵送(各募集期間の最終日の消印有効)で、案件名と担当課名、素案に対する意見を明記し、〒278-8550野田市役所へお送りください。

なお、意見の概要や、意見に対する市の考え方などは、個人情報を除いて市のホームページで公表します。



講師の半藤一利さん

【問合せ】特別展は社会教育課、平和講演会は企画調整課

特集

伝統と文化を次世代

市では、次世代を担う子どもたちに、地域の歴史や文化に触れ、より豊かな人間性、社会性を育てていただこうと、地域の皆さんの協力で、第1と第3土曜日に、箏や和太鼓、日本舞踊、礼儀作法、書道の講座（オープンサタデークラブ）を、

小・中学校や公民館などで行っています。
また、地域ごとに伝わる民俗芸能を保存・継承す

るため、団体や学校の児童・生徒の発表の場として、民俗芸能のつどいを実施してきました。

さらに、地域に伝わる伝統や文化を、次世代に引き継いでいこうと、国から「地域伝統文化総合活

性化事業」の採択を受けて、親子を対象とした将棋と囲碁、生け花、茶道の教室を開講しました。今号では、各種の講座や教室の中で、地域の方の指導を受けながら、子どもたちが伝統や文化に触れ、学んでいる様子をご紹介します。

礼儀作法

感謝や敬愛の気持ちをかたちに



相手を思いやる気持ちを、態度や言葉で表現するのが「礼儀作法」です。お辞儀をする際の指先の立て方やお茶の出し方など、日常や社会生活の中で必要な動作を身につけます。

より美しく
立ち居振る舞いを
日常のお作法指導者
横川しげ子さん(谷津)

礼儀作法は、「まごころ」や「思いやり」だけでなく、道徳や常識を育むことができます。「折り目正しく」と、帯の結び方や着物のたたみ方なども行っていますが、子どもたちの丁寧な動きを見ていると、より美しい立ち居振る舞いを伝えていきたいと感じます。

先を読み合う 戦術と駆け引き

限られた時間の中で、互いの手を読み戦略を練ること、また、攻めるだけでなく、守ることが重要となるなど、相手との駆け引きを楽しむことが「将棋」の醍醐味です。

将棋



ゆかりの地から 第2の名人を

将棋指導者
中田勇さん(尾崎)



野田は関根金次郎名人や渡辺東一日本将棋連盟名誉会長の出身地として有名ですが、市の施設として対局室があるのは全国でも珍しく、環境に恵まれていると思います。大会や教室などを積極的に行って、地元から再び名人が誕生したら最高ですね。





季節の花や草木をよく観察し、花が持っている魅力を探して、美しさを花器の上で表現するのが「生け花」です。家庭でも簡単に楽しみ、花を生ける人も周りの人も和ませます。

花の魅力を最大限に生け花



花や草木を愛する子どもに



生け花指導者

松井昌穂さん(岩名一丁目)

生け花には、創作する喜びとともに、心が癒される効果もあります。

稽古では、伝統技法を学びながら、毎回の教室の中で子どもたちが四季折々の草花を見つめ、姿の美しさや命の尊さを感じながら、楽しんでもらえればうれしいです。



心の内面を文字で表現

精神を集中させ、心の内面を書体で表現するのが「書道」です。

同じ文字でも強さやしなやかさ、墨の濃淡、全体の配置など、一つひとつの作品に異なる美しさがあります。

書道

一筆一筆に気持ちを込めて



書道指導者

青木フミ江さん(尾崎)

パソコンや携帯電話の普及で、筆を使う機会が減っていますが、「字は体を現す」と言われるように、文字には人柄が出るものです。

上手に書くことはもちろんですが、一筆一筆、心を込めて書くことが一番大切だと思います。



和太鼓
勇壮なリズムに感情をこめて

日本古来の打楽器「和太鼓」は、打っても聴いても爽快な気分になる大音量、重低音が特徴です。

また、全身を使っの演奏は、体力づくりにもなります。



困難に出会っても乗り越える気持ちを



和太鼓指導者

染谷雅義さん(野田)

太鼓演奏は、体で覚えるもので、何度も繰り返す練習が続きますが、上手にたたけるようになったときの喜びは格別です。和太鼓を通じて難しいことでもあきらめず、粘り強く取り組むことの大切さを、子どもたちに伝えられればと思います。

箏

十三本の絃で
伝統の音色を奏でる

「箏」は、十三本の絃の音程を曲に合わせて調絃し、爪や指先の強弱で感情や情景を表現する楽器です。演奏を通じて、邦楽や和楽器の素晴らしさに触れることができます。

合奏を通じて
思いやりと協調性を
箏指導者
辺見真由美さん(宮崎)

初めて箏に触れる子も、上級生が教えてあげることで、自信をもって弾けるようになっていきます。箏は、全員の気持ちを揃えて演奏することが必要です。子どもたちにはチームワークの大切さと思いやりを大事にしてもらいたいです。



利休の教えから
出会いの大切さを知る

茶道

「茶道」は、湯を沸かし茶を点て振る舞うものです。掛け軸や茶花、お菓子など、空間の調和や季節感を味わいながら、茶席を楽しみます。



心づかいと感謝の
気持ちを大切に

茶道指導者
五十嵐宗玲さん(岩名一丁目)

茶道の精神は、「一期一会」です。お茶を泡立てたり、茶碗を回していただくなど、作法の意味を学びながら、感謝の気持ちや気配りが自然に身につくことが茶道の魅力で、子どもたちには、人との出会いを大切にする気持ちを育んでもらいたいと思います。



碁盤に広がる
無限の世界



囲碁

「囲碁」は、相手の石を囲んで取るなどして陣地の広さを争うものです。

石を打つことに制約が少ないため、自由度が高く、同じ棋譜は2度と再現できないとも言われます。

形にとらわれず
自由な発想で

囲碁指導者
佐澤秀夫さん(花井)

初めは「囲碁は難しいのでは」と思うかもしれませんが、実はルールは簡単で、努力に応じてみるみる上達できます。

勝ち負けや形にとらわれずに、自由な発想で自分だけの世界を創り出す楽しさを感じてほしいです。





第1・第3土曜日に行っているオープンサタデークラブの、礼儀作法は北部公民館で、将棋はいちいのホール5階の関根名人記念館、和太鼓は勤労青少年ホーム、書道は七光台小学校、生け花は市民会館と東部小学校、山崎小学校、囲碁と箏は中央小学校、茶道は樺のホールと南部梅郷公民館、日本舞踊は市民会館で実施していますので、希望者は青少年課へ、また、地域伝統文化総合活性化事業の将棋と囲碁、生け花、茶道と民俗芸能のつどいは、社会教育課へお問い合わせください。



地域で
伝承される
多彩な芸能

民俗 芸能

地域に伝わるまつりや行事の中で、地元の人たちによってお囃子や踊りなどが演じ続けられているのが「民俗芸能」です。各地域で特徴ある多彩な伝統芸能が継承されています。

誇りを持てる芸能を
みんなの力で



お囃子指導者
飯塚正武さん(野田)

民俗芸能は、個人の力では守れません。地域の人々が協力して守り、継承している取り組みに、一人でも多くの子どもが関わってほしいと思っています。

野田市に生まれ育ち、多様な芸能に触れられることに、誇りを持っていただければというのが、私たちの願いです。



演じることで
歴史も学ぶ

日本 舞踊

着物姿で、三味線や太鼓(鳴物)などの音色に合わせ、身体の動きで感情や意思を表現するのが「日本舞踊」です。演じることで、礼儀や風習、歴史も学ぶことができます。



日本舞踊指導者
藤間勘美貴さん
(上花輪・22年度担当)



慣れない着物姿で踊ることに最初は恥ずかしがっていた子どもたちも、稽古を重ねるごとに、堂々と動けるようになっていきます。歩き
元気な挨拶と風情あるしぐさを方や着物、傘、扇子のさばき方など、華やかなしぐさと日本人の心も身に付けて欲しいです。



日本舞踊指導者
坂東実佐次郎さん
(野田・23年度担当)

※担当は1年ごとに藤間流と坂東流が交代

江川水田型市民農園で

減農薬の米作り体験を

有機減農薬の米作りや、ザリガニ釣り、自然観察会、昔遊びなどが体験できる江川地区の水田型市民農園で、来年度の参加者を募集しています。

【区画数】先着50区画・原則1人1区画(約30平方メートル)

【利用期間】平成23年4月～9月

【利用料金】3,500円。子ども(小学生以下)は千500円。3歳以下の子は無料

※費用は米作りの経費のほか、ビオトープ(生物生息空間)整備



田植えや収穫は参加者同士で協力して

にも使われます。

【最低補償】1区画あたり玄米5キログラム(子どもは3キログラム、田植え・草刈り・自然観察会・稲刈りのうち、最低2

1月5日

保育所と学童保育所の入所受付を開始

保育所と学童保育所の平成23年4月入所児童を募集します。

いずれも申込用紙の配布と受付は、保育課、児童家庭課、関宿支所、各出張所で、受付は、

1月5日(金)から2月10日(木)まで(南部第三・宮崎第二・みずき第二学童は3月15日(木)まで、名称はいずれも仮称)の8時30分

から17時15分まで(土・日・祝を除く)です。そのほか、認可保育所では、保育所用申請書の

配布・受付と学童用申請書の配布を行い、学童保育所では学童

用申請書の配布のみ行います。
◎**保育所** 乳幼児の保護者や同居の親族などが、①常に家事以

回の参加が必要)

【申込方法】1月28日(金)までに、

はがき(住所・参加者氏名・電話番号を明記)か直接電話で、〒270-0235尾崎224-1-1(株)

野田自然共生ファーム ☎7157-4200へ

※先着順です。募集区画数になり次第受付は終了します。

【問合せ】農政課

外の仕事をしている方、②妊娠

中か出産後間がない方、③疾病や負傷、精神、身体に障がいのある方、④同居している親族を

常に介護している方、⑤その他①から④に類する状態にある方

※入所基準に合致しても、定員により入所保留となる場合あり

◎**学童保育所** 保護者が就労や家庭の事情などで、家庭保育が困難で、原則として市内の小学

校に就学中の1年生から4年生までの児童が対象
なお、結果は3月上旬に通知
予定です。

【問合せ】保育所は保育課、学童保育所は児童家庭課

1月9日に消防出初式

市内の消防車両が一堂に会して、消防出初式を文化センター駐車場などで行います。

当日は、7時にサイレンと半鐘が鳴りますが、火災と間違えないようご注意ください。

【日時と会場】1月9日(日)9時30分～11時50分、第1部(式典)は文化会館、第2部(消防音楽隊の演奏やはしご乗り、宮崎小学校による吹奏楽、消防車両の一

野田市成人式を、1月10日(日)10時30分(受付開始は10時)から、総合公園体育館で開催します。

対象は、平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生ま

総合公園体育館で成人式

れた方です。
なお、市外に住居登録のある方で、野田市成人式に出席を希望する方は、お問い合わせください。

【問合せ】社会教育課

水道埋設管の漏水調査

をお願いします。

【本年度調査地域】日の出町、尾崎、尾崎台、吉春、谷津、七光台、五木新田、中里、柳沢、宮崎、中根、堤根、花井、野田、鶴奉、中野台、清水、横内

※いずれも地域の一部が対象

【期間】1月中旬～3月下旬

【問合せ】水道部工務課工務係 ☎7124-15145



とび職の方のほしご乗りも

女流名人位戦「大盤解説会」

関根名人記念館で対局観戦も

市では、1月30日(日)13時から17時(予定)まで、いちいのホール5階の「関根名人記念館」対局室を会場として、里見香奈女流名人と挑戦者の清水市代女流六段による「第37期女流名人位戦」を開催します。

そこで、2人の対局を楽しんでいただくようと、当日行う大盤解説会の入場希望者を募集中です。大盤解説会は、4階の関根コミユニティ会館・小ホールで行いますが、13時からは対局の観戦(5分程度)にも参加いただけます。



今期は里見女流名人(左)に清水元女流名人(右)が臨む(昨年1月撮影)

入場を希望する方は、1月17日(日)必着で、往復はがき(1枚で1人入場可)に郵便番号・住所・

氏名・年齢・電話番号・返信用のあて先を明記し、〒278-1855 野田市役所商工課「大盤解説会」係へ郵送してください。応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。入場の可否は返信用はがきでお知らせします。

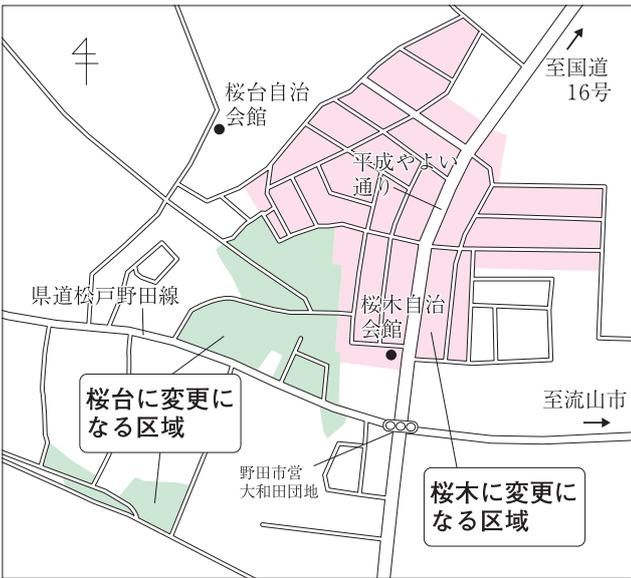
【問合せ】商工課

1月1日(日)から

大字の整理で「桜木」や「桜台」に

南部中学校の西側の平成やよい通りに接する区域(上花輪、清水、山崎、桜台、花井)の住所が、本日1月1日から「野田市桜木

〇番地の〇(郵便番号278-10028)となり、地番も変わります。また、「桜木」北側の「上花輪」、「中野台」、「清水」の飛地の住所も本日から「桜台」(郵便番号278-10032)になりますが、地番は変わりません。



なお、今回の大字変更は、字の入り組みや飛地の解消策として実施するものです。

【問合せ】総務課、郵便番号は郵便事業株式会社野田支店 ☎ 7121-4561

住民基本台帳カード 不正取得防止にご協力を

住基(住民基本台帳)カードは、本人確認が必要な窓口で公的な証明書として使えるカードで、市役所市民課や関宿支所、各出張所で申請により発行しています。

取得し、携帯電話の購入などに使用する事件が発生しています。市では、不正取得の防止のため、住基カードの申請時の本人確認として、運転免許証のほか、保険証や年金手帳なども提示していただいていますので、皆さんのご協力をお願いします。

しかし、平成22年7月上旬から近隣市では、偽造の運転免許証を使って住基カードを不正に

と題した講演会を開催します。※手話通訳と要約筆記あり。託児サービス(2歳から就学前まで)もありますので、事前にお申し込みください。

子育ての不安を軽減する講演会

子育てに対する不安を軽減していただくようと、市では、2月6日(日)13時30分から、市役所8階大会議室で、戸谷久子氏(千葉県健康福祉部長)による、「あせらず、悩まず、あきらめず」

【問合せ】市民課

養育費を考える講演と相談会

市では、ひとり親家庭の母や父、また、今後避けがたい離婚を控えた市民の方を対象に、2月27日(日)13時~16時30分(講演会は13時、相談は15時から)、「養育費セミナー」を総合福祉会館で開催し、講演会と、弁護士による個別無料法律相談を行います。

氏(弁護士)による「役に立つ養育費の知識」と題した講演

【講演会】須賀昭徳氏(山梨学院大学教授)による「野田市の養育費相談の現状」、清田乃り子

【申込みと問合せ】2月18日(金)までに電話か直接児童家庭課へ

募集

◆学童保育所の臨時職員

①学童指導員Ⅱ ㊦㊧の平日は13時～18時30分、学校休業日

(㊦・㊧除く)は8時～18時30分の間の8時間。任用期間は平成23年4月1日～24年3月31日。給与月額17万300円、期末手当年間2・49月分(22年度実績)。昭和26年4月2日～平成3年4月1日生まれの方。申込みは23年1月14日(金)まで。

②学童指導員代替Ⅱ ㊦㊧ 8時～18時30分の間の指定された時間。任用期間は原則23年4月1日～24年3月31日。勤務場所はいずれも市内学童保育所のうち直営の14か所。①は有給休暇、通勤手当、社会保険あり、保育士・教員免許な

どの資格者希望。②は有給休暇、通勤手当、社会保険なし。資格不要。選考方法や勤務地などの詳細は児童家庭課へ

◆小中学校臨時職員の事前登録

①少人数授業等講師②特別支援学級支援員③音楽非常勤講師④理科指導助手。①②は要教員免許状。③は要中学校音楽の教員免許状。いずれも有給休暇あり、通勤手当支給。社会保険加入は勤務時間による。平成23年4月1日以前以降、欠員分を採用。曜日や時間などの詳細は学校教育課へ

◆保育所の一般職の非常勤職員試験

①臨時保育士Ⅱ ㊦㊧(土出勤もあり)の8時30分～17時。②昼時間帯勤務保育士Ⅱ ㊦㊧の11時～15時の間の2時間。③朝時間帯勤務保

◆農業委員会選挙人名簿の登録申請

選挙人資格は、平成3年4月1日以前に生まれた市民で、10アール以上の農地に耕作を営む方か、同居の親族で年間約60日以上耕作に従事する方。申請は1月10日(土)までに農業委員会事務局へ

◆市民課で電子証明書付住民基本台帳カードの発行時間延長

インターネットで確定申告

育指導員Ⅱ ㊦㊧(うち週5日)7時～8時30分。応募は1月11日(火)まで。詳細は保育課へ

相談・その他

◆食事相談会

1月20日(土)16時～17時木間ヶ瀬保育所で。管理栄養士がアレルギーや離乳食などに対応。乳幼児のいる方。当日会場受付。圃保育課

◆農業委員会選挙人名簿の登録申請

選挙人資格は、平成3年4月1日以前に生まれた市民で、10アール以上の農地に耕作を営む方か、同居の親族で年間約60日以上耕作に従事する方。申請は1月10日(土)までに農業委員会事務局へ

◆市民課で電子証明書付住民基本台帳カードの発行時間延長

インターネットで確定申告

なぜは万病のもと

元の意味は「なぜはいろいろな病気を引き起こす原因になるので、たかがなぜと甘く考えないように」ということですね。

なぜの多くはウイルスにより引き起こされます。インフルエンザウイルスを除くとかぜを引き起こすウイルスに効果的な薬はないので、自分の免疫力で治さないといけません。なぜをひいたら無理をせず体を休

めましよう。

「なぜは万病のもと」にはもう一つ「なぜの症状と軽く考えていたら、実は別の病気の症状のこともあるので、注意！」という意味もあるのではないのでしょうか。

例えばなぜの症状である「咳」。長く続く場合は、マイコプラズマ、百日咳、結核などの感染症、喘息、逆流性食道炎、シックハウス症候群、肺がんなどいろいろな病気が原因の可能性もあります。(H・F)

告をする際に必要となる同カードの発行は、1月4日～3月15日の間の㊦・㊧に限り19時まで延長に。圃市民課

◆工業統計調査にご回答を

経済産業省で、製造業を営む事業所を対象に毎年12月31日現在で実施。対象事業所には、顔写真入りの「調査員証」を携行した調査員が調査票の配布に訪問。圃行政管理課

◆柏税務署の駐車場が利用不可に

4月中旬まで。障がい者用駐車場はあり。圃柏税務署総務課 ☎7146-2321

会議などの公開

◆野田市公共下水道運営審議会

1月20日(土)10時から市役所8階大会議室で。先着5人。9時30分から受付。圃下水道課

市税などの納期(1月)

1月31日(土)までの納期の市税などは、次のとおりです。

①市県民税(普通徴収4期)

②国民健康保険税(7期)

③後期高齢者医療保険料(7期)

④介護保険料(7期)

【問合せ】①は収税課、②③は国保年金課、④は高齢者福祉課

ている方による相談や情報提供。第1～4(㊦9時～17時。電話予約(5日前まで) 第2・4(㊦9時～16時。電話予約(3日前まで)

◆専門相談

ライフプラン(生きがいなど。第2・4(㊦9時～16時。電話予約(3日前まで)

◆教育相談

学校生活の悩みや不登校など。青少年センター(㊦㊧) ☎7125-8008

◆消費生活相談

購入した品物の苦情や問合せ、架空請求・多重債務相談など。圃 ☎7123-11084

◆男女共同参画課(市役所内)

女性のための相談 ㊦5階 ㊦1～4(㊦。野田公民館(樺のホール3階) ㊦2(㊦。いずれも10時～16時。電話予約(電話相談も可)

◆社会福祉課(市役所内)

障がい者総合相談・就労支援センター 障がい者の相談から就労支援まで ㊦1階 ㊦㊧㊨8時30分～17時15分

◆外来療育相談

就学前の知的発達遅れなど。第1・3(㊦15時～17時)希望で第2・4(㊦14時～16時に集団療育。電話予約(㊦16時～17時)

◆法人や団体などが定期的に開催する相談

心配ごと相談 日常生活の中での悩みや困りごとなど。総合福祉会館 毎週㊦・第1㊦13時～16時。圃社会福祉協議会 ☎7124-3939

◆行政書士無料相談 相続手続や法人設立など。21日(㊦)13時～16時。樺のホール4階第一集会所。圃千葉県行政書士会東葛支部 伊佐 ☎7129-10803

○ファミリィサポートセンター入会説明会…1月18日(㊦)10時～正午総合福祉会館で。育児のサポートをしたい方と受けたい方。事前に野田市ファミリィサポートセンター ☎7126-50050 ☎7126-50051へ

野田・ふるさとめぐり
利根運河



生物を運び豊かな生態系を育む河として

利根運河は、利根川と江戸川を結ぶ全長約8.5キロメートルの人工の水路で、オランダ人技師ムルデルが設計し、工事には2年の歳月と約220万人の労働者を要し、明治23(1890)年に完成しました。

開通で、銚子から東京までの所要時間が短縮され、一時は1日に100隻を超える舟で賑わいましたが、鉄道や道路の整備で昭

多様な生物を育む水の回廊へ

和16(1941)年に舟運の役割に幕を閉じ、昭和50(1975)年から利根川水系の治水の一端を担う河川として利用されました。

現在では、治水の役割も終え、「多様な生物を育む水の回廊」を目指し、市や流域の自治体、地域の自然保護団体の皆さんなどが協力して、自然や歴史と調和した地域空間の実現に向けた取り組みを進めています。

伝言板

伝言板は、市民などの自主的な活動(会員募集・催し物)の情報コーナー。掲載を希望する方は、秘書広報課広報広聴係までご連絡ください。

野田市制 60周年記念事業

◆映画上映会「葦牙ーあしかびー」こどもが拓く未来」 1月23日

日回10時〜正午と13時30分〜15時30分 関宿コミュニティ会館・小ホール(いちいのホール内)で。各回先着100人。当日会場へ。 関工藤 ☎7198-2884 (18時以降)

講座・教室

◆ファーストサイン&ファーストトーク体験教室 1月12日 10時15分〜11時30分 北コミュニティ

ティ会館で。1歳前〜2歳の子と親。先着10組。参加費千円。申込みは1月5日 11日 11日 11日 見 ☎080-2039-4331へ

◆インドアソフトテニスの教室

・大会 ①教室：1月15日〜2月12日 ②18時〜20時30分 総合公園体育館で。全5回。参加費千円。上履き持参。②大会：2月11日 ③は2部(初心者・中級者)、2月13日 ④は1部(上級者)、いずれも9時から総合公園体育館で。ダブルス戦。市内在住、在勤、在学(高校生以上)の方。参加費1ペア2千円(高校生千500

円)。申込みは①は1月9日 ②は13日 ③は1月23日 ④は1月23日 岡野 ☎7124-3259へ

◆関宿総合公園体育館スポーツ教室など

①筋トレ・脳トレ・バランスボール：1月26日〜2月16日 ②は11時〜正午 関宿総合公園体育館で。全4回。20人(抽選)。20歳以上。参加費千500円。③普通救命講習会：1月29日 ④13時30分〜16時30分 関宿総合公園体育館で。市内在住、在勤、在学(高校生以上)の方。先着30人。申込みは①は1月22日 ②は1月22日 ③は1月22日 ④は1月22日 ⑤は1月22日 ⑥は1月22日 ⑦は1月22日 ⑧は1月22日 ⑨は1月22日 ⑩は1月22日 ⑪は1月22日 ⑫は1月22日 ⑬は1月22日 ⑭は1月22日 ⑮は1月22日 ⑯は1月22日 ⑰は1月22日 ⑱は1月22日 ⑲は1月22日 ⑳は1月22日 ㉑は1月22日 ㉒は1月22日 ㉓は1月22日 ㉔は1月22日 ㉕は1月22日 ㉖は1月22日 ㉗は1月22日 ㉘は1月22日 ㉙は1月22日 ㉚は1月22日 ㉛は1月22日 ㉜は1月22日 ㉝は1月22日 ㉞は1月22日 ㉟は1月22日 ㊱は1月22日 ㊲は1月22日 ㊳は1月22日 ㊴は1月22日 ㊵は1月22日 ㊶は1月22日 ㊷は1月22日 ㊸は1月22日 ㊹は1月22日 ㊺は1月22日

7198-8500へ

◆押し花で作るおひな様額 2月12日 9時〜11時30分 中央公民館で。参加費3千円。申込みは1月15日 11日 11日 11日 25-2577へ

イベント

◆郷土博物館で市民募展や常設展示のリニューアルなど

①「わが家のおひなさま」：1月5日 ②は3月21日 ③は9時〜17時。市内在住・在勤の方からの公募による、ひな人形やひな飾りなどを思い出のエピソードや写真、所蔵の有職雛を展示。②常設展示リニューアル：1月5日 ③は1月5日 ④は1月5日 ⑤は1月5日 ⑥は1月5日 ⑦は1月5日 ⑧は1月5日 ⑨は1月5日 ⑩は1月5日 ⑪は1月5日 ⑫は1月5日 ⑬は1月5日 ⑭は1月5日 ⑮は1月5日 ⑯は1月5日 ⑰は1月5日 ⑱は1月5日 ⑲は1月5日 ⑳は1月5日 ㉑は1月5日 ㉒は1月5日 ㉓は1月5日 ㉔は1月5日 ㉕は1月5日 ㉖は1月5日 ㉗は1月5日 ㉘は1月5日 ㉙は1月5日 ㉚は1月5日 ㉛は1月5日 ㉜は1月5日 ㉝は1月5日 ㉞は1月5日 ㉟は1月5日 ㊱は1月5日 ㊲は1月5日 ㊳は1月5日 ㊴は1月5日 ㊵は1月5日 ㊶は1月5日 ㊷は1月5日 ㊸は1月5日 ㊹は1月5日 ㊺は1月5日



「建築模型製作完全ガイド」 喜入時生・編著 誠文堂新光社

建築模型作りの基本となる「白模型」を中心に、順を追っての作り方を解説する構成の本です。また、白い模型だけでなく、リアルな色、質感で作る模型や家具、インテリアの作り方も掲載しています。

興風図書館 ☎7123-7611
南図書館 ☎7125-7981
北図書館 ☎7129-8811
せきやと図書館 ☎7198-4946

New Books

興風図書館の推せん図書



「ルラルさんのたんじょうび」 いたうひろし作 ポプラ社

今日は、ルラルさんの誕生日。庭のみんなと誕生日の大合唱をして、ケーキを食べてお祝いします。でも、ルラルさんは何か大事なことを忘れていました。ルラルさんシリーズ最新刊です。

心で紹介。③山中直治コンサート：1月22日 13時30分〜15時。野田市出身の童謡作曲家山中直治の「だんだん畑」や「こんこん小山の白狐」などの歌とピアノ演奏。当日会場受付。関同館 ☎7124-6851

関宿城博物館で各種イベント

①関宿城百景写真展：1月8日 ②は2月6日 ③は9時〜16時30分。関宿城周辺を題材とした写真の入選作品を展示。入館料200円(高校、大学生100円、中学生以下：65歳以上無料)。②博物館セミナー：2月13日 13時30分〜15時30分。中村正己氏(同館展示協力員)による「関宿藩剣術士鏡心流・荒尾光政の伝記について」と題した講演。先着30人。受

講料200円。②の申込みは1月13日 9時から電話で同館 ☎7196-1400へ

◆猛ぎんの里江川・三ヶ尾に冬の野鳥を訪ねて 1月10日 9時運河駅集合、14時解散予定。利根運河の水鳥や江川地区の猛ぎん類などを中心とした野鳥の観察。参加費200円。双眼鏡や筆記用

具などを持参。当日会場受付。圃浅川 ☎090-11106-6663

◆ゆう&みいで各種イベント

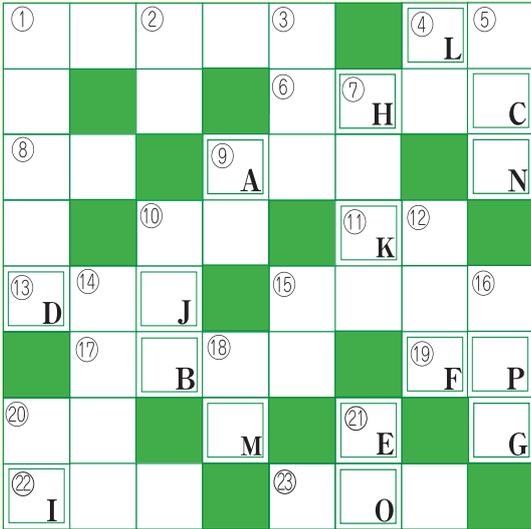
①育児の日：1月12日 10時～11時30分。②みんなでお弁当を食べよう：1月20日 10時～13時。0～3歳の子と親。弁当持参。③育児相談日：1月24日 10時30分～正午。先着5人。い

ずれもゆう&みいチャイルド館(中根)で。費用50円。①②は当日会場受付。③の申込みは1月5日 10時から 090ゆう&みい ☎7124-1367へ

◆つくしんぼミニコンサート
「新春 箏・尺八アンサンブル」
「永遠の路」 1月14日 12時30分～13時 市役所1階つくし

のだこっけいず《新春版》

【問題】マス目の中に言葉を埋め、二重ワクの中の文字をAからPの順に並べて答えを作ってください。《出題》
〓秘書広報課、参考資料〓大辞林。
【タテのカギ】①オランダ人技師ムルデルが設計。18面で紹介。②元素記号は「Au」。③今年の干支。④田河



水泡の代表作「〜くろ」。⑤「一休さん」の得意なものは。⑦英語で「ムード」。⑨囲碁で後手の石の色。⑩魚をかき捨てる道具。⑫ファミリ。⑬函館本線森駅の駅弁といえば。⑮空手には組手と〜。⑯金。銀。銅。⑰ヒキカエルの別名。油売りで有名。⑳漢字で「鱧」。㉑つさぎにはな〜。㉒ウシとシカにはあり〜。



【ヨコのカギ】①日本の首都。④輪島市のある半島。⑥めしべを乾燥させて香料に。⑧かつぎがのぼるしひがしむ。⑨独特の節をつけて歌う伝統芸能。⑩静岡市にある



正解と当選者は、2月1日号で発表します。当選者の方は、氏名を紙面に掲載させていただきますので、あらかじめご了承ください。

弥生時代後期の遺跡。①ホタル。ヤリ〜。③ギリシャ神話の大地の女神。⑤1月2日に筆と墨で。⑦江戸時代の大坂や京都など畿内地方の呼称。⑨水道水やガスの通り道。⑲親指〜。か〜。⑲わが家の自慢料理「コーナーで紹介。⑳。今日。明日。

【応募方法】官製はがきに1月14日 必着で、答え(ひらがなでもカタカナでも可)、郵便番号、住所氏名、年齢、電話番号、市報でよく読む記事や意見などを明記して、〒278-1855 0野田市役所秘書広報課「のだこっけいず」係へ。正解者の中から、のだこっけいずのイラスト入り「図書カード」(写真と複製「色紙」をセットにして、抽選で10人にプレゼントします。

んぼで。「時の流れ」や「ジュピター」など。当日会場へ。圃市役所つくしんぼ

◆賀状展 1月16日 9時～17時(最終日は15時まで) 野田公民館ギャラリー(櫻のホール内)で。年賀状出品希望者(1人5点以内)は、1月13日 必着で、郵送か持参で 〒278-0035 中野台168-1 櫻のホール2階野田市文化団体協議会事務局へ。1月19日 10時～15時は押し花を使うはがき作り(はがき代50円)も。圃井上 ☎7152-2947

◆ぱれっと会展 1月21日 27日 9時～17時(初日は正午から、最終日は15時まで) 市役所ふれあいギャラリーで。油絵38点。圃柳沢 ☎7125-6484

◆千葉県民ハイキング 1月23日 15時5分キックマン駐車場集合、19時帰着予定。県立高宕山自然公園(南房総国定公園内)の高宕山を中心としたハイキング。歩行距離は約9.3キロメートル(約3時間) 約6.3キロメートル(約4時間) の2コース。参加希望者は1月12日 18時30分～20時30分 興風会館で開催の説明会で参加費5千円を添えて申込む。圃盛 ☎7124-2308

◆アロマセラピーを楽しむ会 1月27日 10時～11時30分(午前の部)、13時～14時30分(午後の部) 南部梅郷公民館で。オリジナル練り香水の作成。各回先着12人。参加費2千円(材料費、テキスト代)。申込みは1月6日 圃から岩井 ☎090-3207-8358へ

市制施行60周年記念事業 NHK のど自慢

1月30日 12時15分から放送予定

市とNHK千葉放送局の共催で、ゲストに北島三郎、都はるみを迎えた、「NHKのど自慢」が、1月30日 12時15分から13時まで放送されます。番組は、NHKの総合テレビ、BS2、ラジオ第一、国際放送で放映の予定です。※公開放送の出場者や観覧者の募集は終了しました。



北島三郎 都はるみ

【問合せ】文化会館 ☎7124-1555、NHK千葉放送局 ☎043(227)7311

©のだこっけいず当選者：12月1日号の正解は「のだこっけいず」でした。57人の正解者の中から抽選の結果、当選者は伊藤喬子様、下田知穂様、鈴木久仁子様、田中弘子様、千葉千恵子様(五十音順)です。

今年
卯年



市内の歴史や自然を訪ねてみました。①は市民会館茶室とつつじ、②は茂木佐公園のイチヨウです。市民会館同様、茶室

も国の登録文化財で、つつじは「市の花」です。茂木佐公園は、市民会館、郷土博物館の前にあり、11月下旬ごろ、黄色に染ま

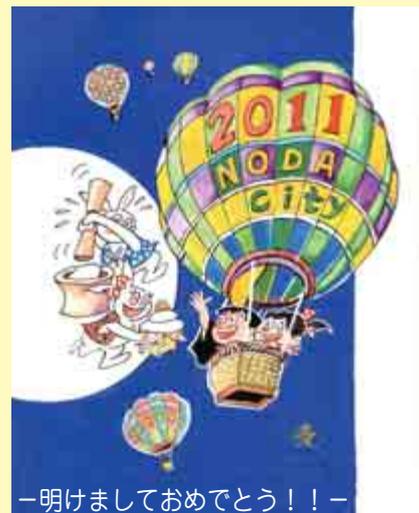
ります。③は利根運河、④は利根川です。利根運河は、今号18面でご紹介しました。利根川は延長322キロメートルの全国第2位の河川です。⑤は市役所敷地内の市の木「けやき」です。⑥は東京理科大学付近の桜並木、⑦は江戸川のサイクリングロード、⑧は清水公園の紅葉、⑨は市役所から見た約120キロメートル先の富士山、⑩は関宿台町の「ひまわりまつり」です。

■市内の卯年生まれ(12月1日現在)

	計(人)	男(人)	女(人)
大正4年	91	14	77
昭和2年	692	280	412
昭和14年	1,707	880	827
昭和26年	2,616	1,269	1,347
昭和38年	1,786	908	878
昭和50年	2,305	1,213	1,092
昭和62年	1,729	946	783
平成11年	1,367	719	648
総計	12,293	6,229	6,064

干支の4番目のうさぎ(卯)は、ウサギ科の哺乳類です。最近、動物とふれ合えるコーナーを設置する動物園が増えてきましたが、一番の人

うさぎの鼓動をどう感じとっているのでしょうか。また、2010年は国連が定めた「国際生物多様性年」で、市でも多様な生物を育む地域環境づくりを進



イラスト＝稲葉多太司さん(清水)

めてきました。

今年も多くの生き物にとって、幸せな1年でありま

1月の休日当番医

休日当番医での診療時間

外科・産婦人科＝9時から22時まで(ただし16時から19時までは除く)

内科＝9時から16時まで(19時から22時までは急病センターで行います)

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
1日(土)	東葛クリニック野田(☎7124-3101)	野田病院(☎7127-3200)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
2日(日)	須藤整形外科(☎7122-1221)	奥野循環器科クリニック(☎7123-7711)	杉崎クリニック(☎7125-1070)
3日(月)	門倉医院(☎7124-5311)	野田南部診療所(☎7121-0171)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
9日(日)	梅郷整形外科クリニック(☎7125-2011)	むらた内科循環器科クリニック(☎7127-8800)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
10日(月)	キッコマン総合病院(☎7123-5911)	梅郷痛みと内科のクリニック(☎7126-1900)	小張総合病院(☎7124-6666)
16日(日)	山崎外科内科(☎7122-2359)	江医院(☎7124-2831)	アイレディースクリニック(☎7137-7661)
23日(日)	西村クリニック(☎7123-0050)	尾崎台クリニック(☎7127-6677)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
30日(日)	しばやま整形外科(☎7120-5355)	野田病院(☎7127-3200)	杉崎クリニック(☎7125-1070)

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド(☎7124-7272:コード6101)、または野田市ホームページ(<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>)で確認してください。

急病センター

☎7125-1188

▼内科(小児科)＝19時から22時まで(毎日)

▼歯科診療＝9時から正午まで(休日)

▼新年明けましておめでとうございます▼昨年12月から市内8か所で冬場に田んぼに水を張る冬期湛水を試験的に実施しています▼「冬水田んぼ」では微生物や藻が発生し、それを餌とする様々な生きものが集まり、農薬や化学肥料を使わずに稲を育ててくれる豊かな土壌をつくってくれます▼これからたくさんの生きものたちが集まる田んぼの春夏秋冬がとても楽しみです▼今年も皆さんに喜んでもらえる市報づくりに努めてまいりますのでよろしくお願いたします(と)

編集後記

市の木



けやき

市の花



つつじ

市の鳥



ひばり